

ゼンハイザージャパン

ゼンハイザーは、第二次世界大戦後間もない1945年に、技術者であり大学教授でもあったフリッツ・ゼンハイザー博士によってドイツのハノーバーに設立されました。これまで70年以上ものあいだ革新的なアイデアと情熱を投入してオーディオ業界のスタンダードやトレンドを創出し続けてきました。その卓越したテクノロジーは現在でも業界を牽引し業界スタンダードとして世界中の著名なアーティスト、ドラマや映画など映像制作者、動画クリエイター、放送局、レコーディングスタジオ等に採用されています。

SENNHEISERからは完全な周波数等間隔プランで1.9msec低遅延のA型WS帯デジタルワイヤレスシステム Evolution Wireless Digital (EW-D) と、NEUMANNからは小型で楽器のニュアンスを自然な音色として収録することが可能な Miniature Clip

<プロオーディオ部門>ホール4 No.4104

Mic System や、初のオープン型ヘッドフォンの NDH 30 といった新製品を揃えてお待ちしております。

EW-D シリーズ <新製品>

<https://ja-jp.sennheiser.com/ew-d>


Miniature Clip Mic System<新製品>

<https://ja-jp.neumann.com/mcm-system>


Neumann NDH 30 <新製品>

<https://ja-jp.neumann.com/ndh-30>

バルコ

見どころ

1. 次世代型の設備用高精細 LED ディスプレイ、TruePix シリーズをアジア初公開
2. 1.2mm ~ 2.5mm までの各ピッチの LED ディスプレイの比較展示
3. 高輝度・高機能プロジェクター UDM-4K22 によるマッピング演出
4. 小型・軽量の 14,000 ルーメン レーザープロジェクター G62-W14 を初公開
5. マルチフォーマットのプレゼンテーションシステム E2 によるブース全体の映像配信・制御
6. ClickShare ワイヤレスカンファレンスモデル、CX シリーズの展示

次世代の高精細 LED ディスプレイである TruePix をアジアで初公開します。

<映像制作 / 放送関連機材部門> ホール5 No. 5513

設置やメンテナンスの際にピクセルの破損が大きな障害になる高精細 LED において TruePix は独自のメカニズムでこの破損リスクを極限まで低減。ブースではそのメカニズムをご確認頂けるような展示をご用意します。

LED の各ピッチ比較展示や現行及び廉価版 LED (XT1.2 及び IEX2.5) の展示、ベゼルレス液晶マルチディスプレイ (Unisee)、高輝度・高性能から中輝度・高コストパフォーマンスのレーザープロジェクター (UDM-4K22 及び G62-W14)、それらの各映像を集中コントロールする画像処理装置 (E2 及び PDS-4K) まで大型映像表示装置をワンストップショップでご提案できる BARCO の各ソリューションをご紹介します。

また皆さまにご好評頂いております ClickShare CX シリーズも新機能等をご体験できるよう準備しております。

問い合わせ先：0357628720

フォトロン

フォトロンブースでは、《テクノロジーの融合で実現する制作の未来》をテーマに、クラウドや ST2110 などの IP ストリームを活用して、Live から Post まで映像制作を幅広くサポートするプロダクト/ワークフローを以下の6つのゾーンにてご提案します。

- リモートエディット&ワークフロー
- セントラライズ収録/送出
- コンテンツ・エブリウェア
- リモート中継制作
- グラフィックス
- ネットワークインフラ

フォトロンブース出展コンセプト

徐々に浸透しつつあるリモート編集・リモート制作および、リモートプロダクションにご活用いただけるプロダクションサポート・クラウドサービス、そして効率的なシステム運用を実現するセントラライズ収録システムを展覧します。

また、フォトロン本社（東京都千代田区）と InterBEE2022 会場をインターネット接続し、リモートオペレーションによるワークフローを実機にてご体験いただけます。

同時開催の特別企画展『InterBEE IP Pavilion』への参加も予定しており、ここでは、EVS 社ハイエンドライブプロダクションサー

<映像制作 / 放送関連機材部門>ホール5 No.5311

バ「XT-VIA (XiP)」,ブロードキャストコントローラー「Cerebrum」、IP ベース・ライブリプレイ / ハイライトソリューション「LSM-VIA」をはじめとする EVS 社が提供する IP 対応の最先端テクノロジーによる「リソースの共有」「共通基盤化」へのアプローチをご覧いただけます。

さらに低遅延コーデック JPEG XS に対応した SD-IP ゲートウェイ「Neuron」による講演会場からの JPEG XS 伝送も見どころのひとつです。

その他、XR ライブシステム、クラウドベースコンテンツ管理サービス、デジタルコンテンツ制作サービス等、フォトロンならではのユニークなソリューションやサービスを幅広くご紹介します。

●内容に関する問い合わせ先

株式会社フォトロン 映像システム事業本部

E-mail : sales@photron.co.jp tel : 03-3518-6273web : <https://www.photron-digix.jp/>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階

リーダー電子

<映像制作 / 放送関連機材部門>ホール 6 No. 6113

リーダー電子は、放送・映像業界で普及が進んでいる IP システムと成熟された SDI システム、IP と SDI が混在したシステム、それぞれの環境に合わせてリーダー電子の放送関連製品をデモいたします。

リモートプロダクションやマルチビューワーでのモニタリングなど、利便性の高いご使用方法のご紹介もいたします。

新製品コンテンツチェッカー GLADIAS、波形モニター QxP、参考出品でクラウド対応の新しいソリューションや NDI ネットワークチェッカーもご覧いただけます。

ファイルコンテンツ チェッカー GLADIAS 新製品

動画・音声を含むコンテンツの異常をチェックするクラウドサービスです。(オンプレミスも対応)

・検査項目映像異常

ブロックノイズ、シェーディング、バンディング、ジッタ、コンバージョンエラーフリーズ、ブラックアウト、ライトシフト、ブラックシフト、サブリミナル、Harding FPA

・検査項目音声異常

クリッピング、ハムノイズ、ミュート、ローレベル、ミッシングチャンネル、モノラルエラー、逆相、最大・最小・平均振幅、ラウドネス

・オプション

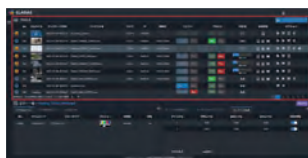
・CM 素材搬入 ・IMF パッケージ ・TV 番組交換 (Future 対応)

・4K (Future 対応)

GLADIAS

GLADIAS 表示画面

製品ページ：11 月下旬に公開予定

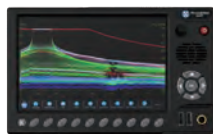


エラー部分表示例

波形モニター QxP PHABRIX 新製品

高精細 7 インチモニター搭載。高機能、多機能な 4K 対応 IP/SDI ハイブリッド波形モニターです。電源は、AC と DC 両方に対応しておりバッテリーでの駆動も可能です。

QxP 製品ページ：11 月下旬に公開予定

**IP パケット監視装置 LVB440**

SD から 4K 信号のストリームを監視することができ、オプション追加で 8K 信号の監視や JPEG-XS のデコードも可能です。

LVB440

**波形モニター LV5600 / ラスタライザー LV7600**

25G-IP/12G-SDI に対応した IP&SDI ハイブリッドタイプです。SDI、IP、NMOS IP 信号を同時にモニタリング可能で作業効

率を向上します。

LV5600



LV7600

**ラスタライザー QxL PHABRIX**

1U ハーフラックサイズでコンパクトながら、高機能、多機能な 4K 対応 IP/SDI ハイブリッドラスタライザーです。QxL

**ラスタライザー Qx PHABRIX**

SDI ベースの 4K 対応ラスタライザーです。オプションで 10G-IP も追加可能です。Qx

**8K 対応 SDI 波形モニター LV5900A**

7680 (8192) × 4320 / 59.94P YCBCR10bit の 8K 映像を 12G-SDI QUAD LINK で受信する SMPTE ST 2082-12 に対応しています。4K の表示や HD 4 入力同時表示にも対応しています。LV5900A

**SDI 波形モニター LV5350**

ポータブルながら 12G-SDI 対応し、3G や HD-SDI の 2 入力同時測定やカスタムレイアウトなど利便性の高い機能を備えています。LV5350

**SDI 波形ラスタライザー LV7300**

12G-SDI 対応し、EYE/ジッター測定、3G や HD-SDI の 2 入力同時測定、カスタムレイアウトなど豊富な機能を備えています。LV7300

**シンクジェネレーター LT4610**

BB、SDI、12G 出力および PTP グランドマスターとして動作可能です。LT4610

**ポータブル アナライザー / ジェネレーター SxTAG PHABRIX**

10G-IP と 3G/HD/SD-SDI に対応し、IP Decap/Encap/PTP/NMOS (IS-04/05/08) にも対応します。SxTAG

**ポータブル アナライザー / ジェネレーター SxE PHABRIX**

3G/HD/SD-SDI に対応し、アイパターン / ジッター測定や AES/EBU デジタルオーディオ信号の発生も可能で、ハンドヘルドタイプながら高度な測定ができます。

**SxE**

参考出品 ・クラウド ライブ ソリューション / ・NDI ネットワークチェッカー / ・シンクジェネレーター LT4670

リーダー電子株式会社 URL : <https://www.leader.co.jp/>

パナソニックコネクト

<映像制作 / 放送関連機材部門>ホール 6 No.6316
<プロオーディオ部門>ホール 4 No.4210

パナソニック コネクト、「Inter BEE 2022」にリアル・オンラインのハイブリッドで出展 KAIROS を軸に広がる多彩な映像制作と空間に合わせた最適サウンドで、現場を再発明

パナソニック コネクト株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 執行役員 社長・CEO：樋口泰行、以下パナソニック コネクト）は、2022 年 11 月 16 日（水）～ 18 日（金）に幕張メッセで開催されるメディア総合イベント「Inter BEE 2022」のリアル展示会と 11 月 1 日（火）～ 12 月 23 日（金）に開催されるオンライン展示会に出展します。

昨今、メディアエンターテインメント業界は、コロナ禍による映像視聴スタイルの多様化が進んだ事で、ライブ配信や映像制作の需要が急激に拡大し、視聴者の映像に対する期待値も高まっています。そのため映像制作現場では、人手不足や属人性による弊害、移動や時間の制約といった従来の課題に加えて、多様化する映像のニーズに合わせた迅速かつ柔軟な対応を迫られています。

パナソニック コネクトは、これらの現場課題を解決するため、2020 年 9 月に「IT/IP プラットフォーム KAIROS オンプレミス」を発売し、2022 年 6 月には「KAIROS クラウドサービス」の提供を開始しました。KAIROS やリモートカメラに代表されるパナソニック コネクトのリモートプロダクションは、今後も絶えず進化し、映像制作ワークフローの業務効率化と新たな価値創出に貢献していきます。

■ 映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 6 No.6316

「LIVE IP × リモートプロダクション」により、拡張性の高い様々な映像制作を実現

ホール 6 に出展する映像制作 / 放送関連機材部門ブースでは、「映像制作が自由になる LIVE IP × リモートプロダクション」をテーマに、共創パートナーの技術と連携した映像制作のデモンストレーションや、KAIROS、カメラシステムソリューション、ライティングソリューションなど LIVE IP を支える最新のソリューションを展示します。

メインステージでは、大阪・幕張メッセ間をリアルに繋ぎ、リモートプロダクションを活用したプレゼンテーションとスポーツ中継 / e スポーツ配信の映像制作を実演。プレゼンテーションでは、KAIROS のコア技術を活用し、多彩な映像表現を提案します。デモンストレーションでは、パートナー企業との連携による拡張性の高い映像制作をご覧いただけます。

KAIROS ブースでは、2022 年 10 月に発売開始した KAIROS 小型コントロールパネル AT-KC10C2G や KAIROS オンプレミスの各種追加機能を展示。また、KAIROS クラウドサービスのテクノロジーパートナー^(※1)とのハードウェア連携やアプリケーション連携による機能拡充など、進化し続けるソリューションを紹介します。

カメラシステムソリューションでは、システムカメラとの混在運用を可能にする 4K リモートカメラの次世代フラッグシップモデル AW-UE160W/K の国内初となる実機展示を行い、4K スタジオ

カメラ AK-UC4000 との一体運用を体感いただけます。加えて、ニュース番組からイベント配信まで多様な用途に対応したリモートカメラの幅広いラインアップも展示します。

その他、最新のスタジオライティング、高精細映像伝送システム (AVQoS)、12G-SDI/HDMI 4K デジタル入力レコーダー等、パナソニックの多様なソリューションを展示し、KAIROS を軸に広がるパナソニックのリモートプロダクションを提案します。IT/IP プラットフォームならではの拡張性を持つ進化したリモートプロダクションをぜひご覧ください。

※1 テクノロジーパートナー

KAIROS クラウドサービスとのテクノロジー連携により、サービスの進化・拡充に向けて共創いただける企業。

出展内容

<映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 6 >

出展コンセプト：『映像制作が自由になる LIVE IP × リモートプロダクション』

○LIVE IP ソリューション

- ・ KAIROS (KAIROS オンプレミス・KAIROS クラウドサービス)
- ・ 高精細映像伝送システム (AVQoS)
- ・ 12G-SDI/HDMI・4K デジタル入力レコーダー (新製品)
- ・ スクリーン投影システム グリーン AC

○カメラシステムソリューション

- ・ 4K/HD リモートカメラシステム (新製品 AW-UE160W/K 含む)
- ・ 4K スタジオカメラシステム
- ・ リモートカメラコントローラー / リモートオペレーションパネル
- ・ 4K ライブスイッチャー

○ライティングソリューション

- ・ スタジオ調光卓ライトミキサー SNW
- ・ スタジオ調光卓ライトミキサー SNR
- ・ 高出力 LED フラットライト他、LED 照明機材

■ プロオーディオ部門 ホール 4 No.4210

空間に合わせた最適サウンドソリューション

ホール 4 に出展するプロオーディオ部門ブースでは、「空間に合わせた最適サウンドソリューション」をコンセプトとし、新製品を中心とした会議・講義ソリューションブースと RAMSA 製品を中心としたプロオーディオブースの 2 つを軸に、これまで培ってきた音響技術、ノウハウを活かし、お客様の課題に合わせたサウンドシステムを提案します。

会議・講義ソリューションブースでは、近年一般的となってきたハイブリッド会議・講義のシーン展示を実施。ハイブリッド型ならではの問題を解決し、理想的な会議・講義の実現をサポートするソリューションを提案します。デモンストレーションでは、新製品の 1.9GHz 帯デジタルワイヤレスマイクシステムと、同じく新製品のデジタルミキサー WR-DX200 の音質・操作性・性能をいち早く体感いただけます。また、ステージではゲストスピーカーによる特別セミナーや、新製品の紹介セミナーを開催します。

プロオーディオブースでは、長年培ってきた音響技術と開発力、現場力を活かした RAMSA のホール向け音響システムを展示。音

響シミュレーションソフトウェアの PASD を中核とし、高音質 96KHz 運用を実現するデジタルミキサー WR-DX350 やポイントソーススピーカー WS-HM5000 シリーズ、ラインアレイスピーカー WS-LA500A シリーズを展示します。

また、約 3 年ぶりの開催となる X-Speaker SR スピーカーの体験デモンストレーションでは、ポイントソーススピーカーの WS-HM5000 シリーズと、ラインアレイスピーカーの WS-LA500A シリーズをエントリー。ダイナミックかつ高品位なサウンドを体感ください。

出展内容

<プロオーディオ部門 ホール 4>

出展コンセプト：『空間に合わせた最適サウンドソリューション』

- ・ 1.9GHz 帯デジタルワイヤレスマイクシステム（新製品）
- ・ デジタルミキサー WR-DX200 シリーズ（新製品）
- ・ デジタルパワーアンプ WP-DD124 シリーズ
- ・ デジタルミキサー WR-DX350
- ・ ポイントソーススピーカー WS-HM5000 シリーズ
- ・ ラインアレイスピーカー WS-LA500A シリーズ
- ・ 電源制御ユニット WU-LP067
- ・ 音響シミュレーションソフトウェア PASD

Inter BEE 2022 概要

<会場・会期>幕張メッセ会場 2022 年 11/16（水）～ 18（金）

○オンライン 2022 年 11 月 1 日（火）～ 12 月 23 日（金）

【パナソニック コネクト オンライン展示会ページ】

・ 映像制作 / 放送関連機材部門

https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/exhibitor_info/detail/?id=837



・プロオーディオ部門

https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/exhibitor_info/detail/?id=835



【関連情報】

▼ Inter BEE2022 パナソニックブース特設サイト

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/events/interbee2022>



▼ KAIROS 小型コントロールパネル AT-KC10C2G を発売

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav_press_221006

▼ 4K リモートカメラ AW-UE160W/K プレスリリース (2022/10/26 発表)

<https://news.panasonic.com/jp/press/jn221026-1>

▼ 1.9GHz 帯デジタルワイヤレスマイクシステム 7 製品 プレスリリース (2022/10/4 発表)

<https://news.panasonic.com/jp/press/jn221004-1>

▼ デジタルミキサー WR-DX200 シリーズ / デジタルパワーアンプ WP-DD124 シリーズ

プレスリリース (2022/10/5 発表)

<https://news.panasonic.com/jp/press/jn221005-2>

▼ パナソニック 放送・業務用映像システム

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav



▼ パナソニック ビジネスソリューションサイト

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/>

▼ パナソニック コネクト株式会社 ホームページ

<https://connect.panasonic.com>

フォービット

<プロオーディオ部門>ホール 4 No.4302

見どころ

新開発ラウドネスコントローラー、3G-SDI オーディオモニターユニット、フェーダーボックスなどを展示いたします。

InterBEE2022 フォービットブースでは「多様化するフィールドで応える柔軟さと確実性」を実現すべく、新製品等を展示。

新機種 LC-882 は、従来機 LC-88 から電源の 2 重化、3G-SDI 対応、電源 OFF 時のスルー出力を備えましたラウドネスコントローラー。

SDI フェーダー BOX としてご好評いただいております、[HF-01] の後継機として「HF-02」を展示いたします、フェーダーコントロールによる直感的なレベル調整はそのままに、3G-SDI 対応、デジタル入力を追加等、是非実機をご覧くださいただけたらと思います。

MADI を直接入力してオーディオモニター可能な MADI オーディオモニター [MS-564]

3G/HD/SD-SDI エンベデッドオーディオモニターユニットを 2 機種、VU メータ搭載の [MS-822V] およびコンパクト可搬型 [MS-832] を展示いたします。



LC-882

新機種 LC-882 は、従来機 LC-88 から電源の 2 重化、3G-SDI 対応、電源 OFF 時のスルー出力を備えましたラウドネスコントローラーです。

問い合わせ先：株式会社フォービット 0429-35-0551